

地域密着型金融の推進について



目 次

I. 地域密着型金融の推進に関する当行の位置づけ	2
II. 地域密着型金融の推進に関する基本方針	3
III. 具体的な取組み内容	4
IV. 平成23年度の具体的な取組み状況	5
(1) 創業・新事業支援への取組み、事業承継支援への取組み	5
(2) ビジネスマッチングへの取組み	6
(3) 事業再生・経営改善支援への取組み	7
(4) 目利き能力の向上に向けた取組み	9
(5) 取引先企業の海外ビジネス支援強化に向けた取組み	10
(6) 農業ビジネスの支援体制強化に向けた取組み	11
(7) 市民参加型国内クレジット購入を通じた地域貢献	12

Ⅰ. 地域密着型金融の推進に関する当行の位置づけ

経営理念 自主健全経営を貫き、ゆるぎない信頼と卓越した総合金融サービスで、地域社会とともに発展する

当行では、地域のお客さまに卓越した総合金融サービスをご提供することを通じて、地域社会の活性化・持続的な発展に貢献してまいりたいと考えております。そのためには、融資などに代表される資金供給者としての役割に加えて、創業・新事業支援、成長支援、事業再生・経営改善支援、事業承継など、お客さまの様々なライフステージに応じた取組みを通じ、地域経済の活性化を支援していくことが重要な課題であると考えています。

平成23年度にスタートした中期経営計画『Power up plan ～信頼と挑戦～』では、「総合金融サービス力の向上」をメインテーマとし、お客さまの課題に最適なソリューションをご提案できる地域金融機関を目指し、各種施策を実施しています。

当行では、経営理念・中期経営計画における各施策を通じ、地域金融機関としての社会的責任を着実に果たすことにより、地域密着型金融の推進に積極的に取り組んでいます。引き続き、更なるサービス向上に努め、地域社会の活性化・発展に貢献してまいります。

【中期経営計画の概要】 詳しくは中国銀行ホームページをご覧ください

➤名 称 『Power up plan ～信頼と挑戦～』

➤期 間 平成23～25年度 (3年間)

➤メインテーマ

「総合金融サービス力で日本トップクラスの地域金融機関」を目指す

中国銀行グループとして、お客さまに最適な金融サービスの提供を実現するための戦略目標

Ⅰ. 総合金融サービス力の向上

Ⅱ. 経営基盤の強化

Ⅲ. ステークホルダーへの貢献

II. 地域密着型金融の推進に関する基本方針

当行では、以下の3つの基本方針をもって、地域密着型金融を進めてまいります。

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

当行では、お客さまとの日常的・継続的な取引を通じて信頼関係を強化し、経営目標や課題等を把握したうえで、ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮を果たしていく方針です。

(1) 創業・新事業支援、事業承継分野

専門スキルを持つ人材の育成および営業店行員向け研修会や本部行員による同行訪問の拡充により、ソリューション機能の強化を図ります。

(2) 事業再生・経営改善支援分野

営業店と本部が一体となった経営改善サポート活動を一層強化することで、取引先企業の「課題の把握」「経営改善計画の策定」を支援します。また、外部専門家や専門機関を積極的に活用することで、事業再生・経営改善支援分野のサポート手法の高度化を図ります。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

当行では、地域経済の活性化に向けて、各種の地域情報を収集・分析し、引続き産学官連携への積極的な参画を果たすとともに、成長分野の育成支援やNGO等と連携した地域振興や地域貢献への取組みを強化していく方針です。

そのために、各種研修などにより若手行員をはじめとした行員の融資スキル（「目利き」能力）の向上を図るとともに、農業ビジネス等の新分野に対する支援体制強化を進めていく方針です。

3. 地域社会やお客さまに対する積極的な情報発信

当行では、地域密着型金融の取組みについて、具体的な活動やその成果を積極的に情報発信し、今後とも、地域のお客さまに信頼され支持されるよう、更なるサービス向上に努めていく方針です。

III. 具体的な取組み内容

当行では、「地域密着型金融」の推進に向け、各項目について以下の取組みを推進しております。

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

創業・新事業支援

- 産学官連携による取引先の創業支援
- 支援制度・ベンチャーファンド等を活用した取引先の創業・新事業支援

成長・経営改善支援

- コンサルティング機能の発揮による経営改善支援
- ビジネスマッチングによる取引先の販路拡大支援
- 取引先の海外進出支援への取組み

事業再生

- 地域再生ファンドの組成を検討
- 中小企業再生支援協議会の活用
- DES、DDS等の活用

事業承継

- 相続対策のコンサルティング業務への取組み
- M & A等の活用による取引先の課題解決
- 外部専門家との連携

2. 地域の面的再生への積極的な参画

成長分野の育成支援に向けた体制強化

- 地公体と連携した地域振興や地域貢献
- 農業経営アドバイザーによる経営相談・コンサルティング

3. 地域社会やお客さまに対する積極的な情報発信

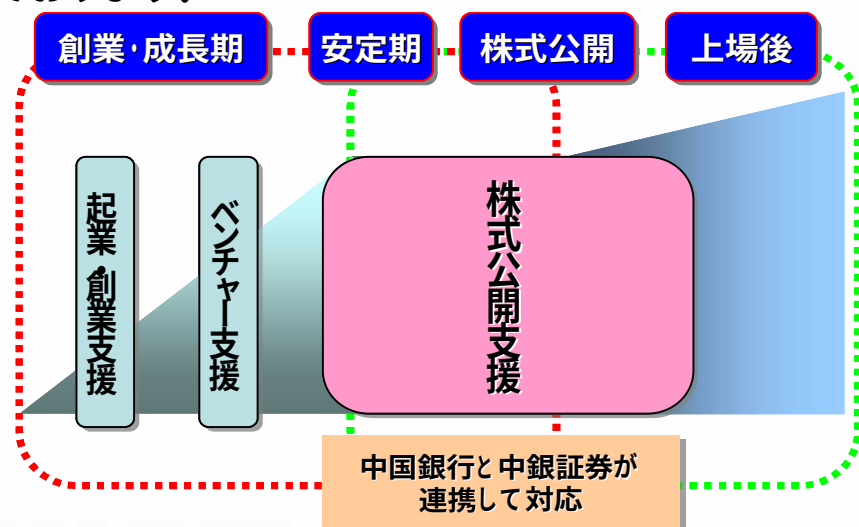
HP、各種リリース等を通じた情報発信

- 地域密着型金融の取組内容について積極的な情報発信
- 大学コンソーシアム岡山に「ちゅうぎん『金融知力』講座」を開講

IV (1) 平成23年度の具体的な取組み状況

創業・新事業支援への取組み

- 当行では、ベンチャー支援の取組みとして各種の支援制度をお取扱いしています。平成23年度は、「企業育成支援制度（投資事業組合）」により地元企業1社に投資を行うとともに、県市町村と連携した創業支援制度を通じ28件の融資に取り組みました。
- 平成23年10月より証券子会社である中銀証券が元引受業務を開始したことから、銀証連携による株式公開支援を行っております。平成23年度においては、地元企業1社に対しコンサルティング契約締結し、株式上場を目指す地元企業に対し、コンサルティング機能を発揮しております。



事業承継支援への取組み

- 地元企業が抱える事業承継などの経営課題に関する相談受入れ態勢を強化しております。平成23年度は延べ273件のご相談に対して支援活動に取り組みました。
- 地元の次世代を担う後継者・若手経営者を対象に、「後継者・若手経営者育成セミナー」を開催しました。外部講師を招へいし全8回で開催し、32名の若手経営者の方々に参加いただきました。

【後継者・若手経営者育成セミナー】



IV (2) 平成23年度の具体的な取組み状況

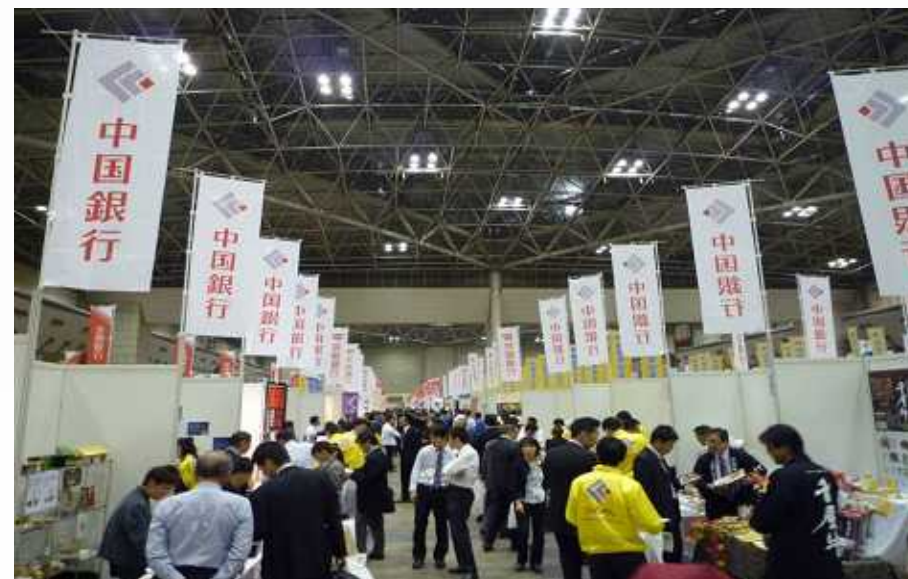
ビジネスマッチングへの取組み

お取引先の販路拡大などの本業サポートの一環として、様々な形式・場所・対象業種の商談会を開催し、ビジネスマッチングの場をご提供しております。平成23年度は、首都圏で地方銀行37行と共催で食品展示商談会を開催しました。当行からは19社のお取引先に出展いただきました。

また、海外では上海市で製造業向けの商談会を開催し、15社のお取引先に出展いただきました。その他、蘇州市と上海市で日系企業同士のビジネスマッチングの場を提供し、それぞれ19社、35社のお取引先に参加いただきました。

[平成23年度に開催した商談会・交流会]

商談会名	開催地	内 容
Win-Win	広島	食品・雑貨製造業を対象とした、中国地方のバイヤー（スーパー、卸、コンビニ、百貨店等）との商談会
広域商談会	岡山	岡山県内の機械部品製造業を対象に、発注企業と受注企業のマッチングの場を提供
中海圏域産業技術展示商談会	松江	中海圏域の機械金属製造業、食品製造業と、山陽・関西圏等の企業とのマッチングの場を提供
地方銀行フードセレクション	東京	地方銀行37行共催、「食」・「農」関連の企業を対象とした、全国に向けた販路拡大の場を提供
日中ものづくり商談会@上海	上海 (中国)	地方銀行33行および官公庁共催、機械部品製造業を対象とした上海のサプライヤーとの商談の場を提供
チャイナビジネス セミナー&交流会 in 蘇州	蘇州 (中国)	上海に駐在員事務所を有する地方銀行4行の共催、進出企業同士のビジネスマッチングの場を提供
チャイナビジネス セミナー&交流会 in 上海	上海 (中国)	上海に駐在員事務所を有する地方銀行5行の共催、進出企業同士のビジネスマッチングの場を提供



IV (3) 平成23年度の具体的な取組み状況

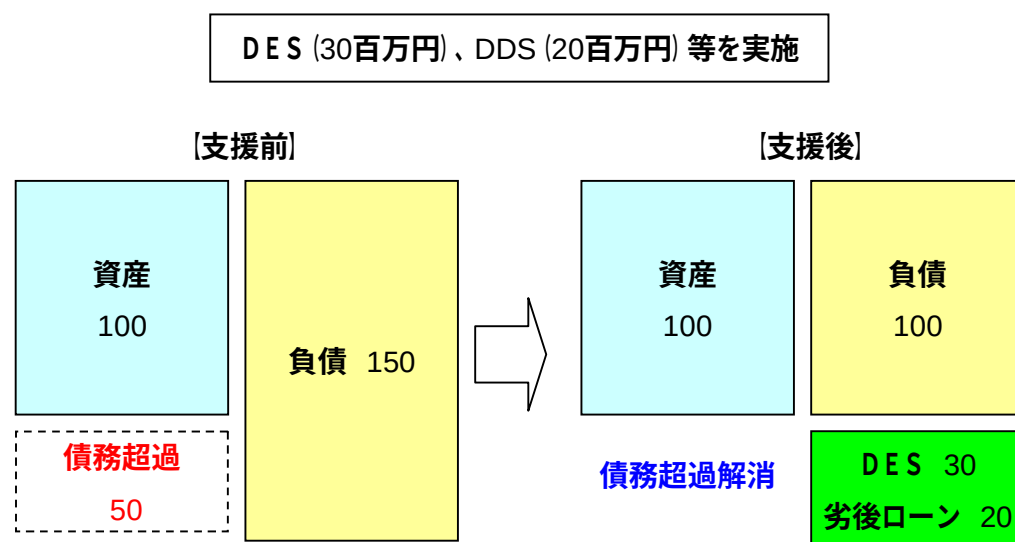
事業再生・経営改善支援への取組み

当行では、お客さまの事業再生・経営改善支援の取組みについて、お客さまとのリレーション強化を基本に、営業店と本部が一体となった支援活動を実践しております。また、人材育成の強化や、外部専門家や外部機関とのネットワークの活用を通じ、サポート手法の高度化に取り組んでおります。引き続き、お客さまが抱えるさまざまな経営課題の解決に向けて、地域金融機関として果たすべきコンサルティング機能を積極的に発揮してまいります。

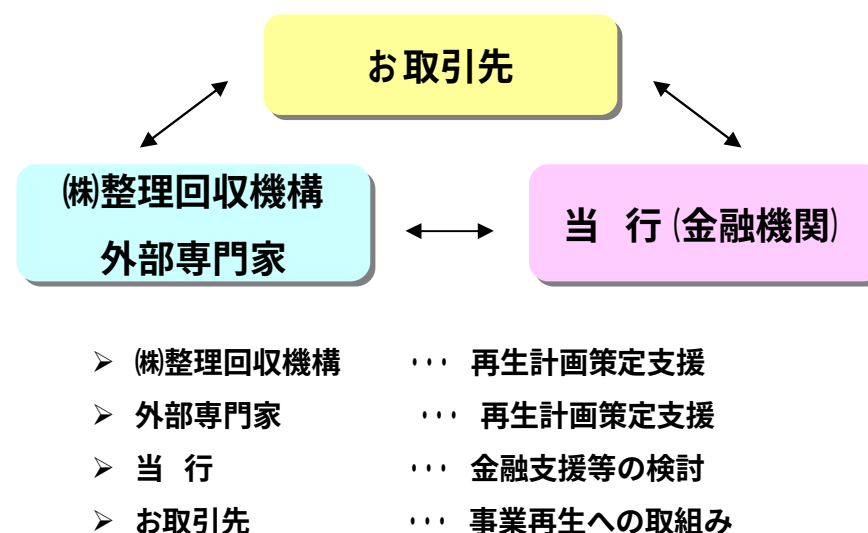
【取組み事例】 ～DES・DDS等を活用した財務基盤再構築～

高い技術力を有するものの、多額の不良資産により財務基盤が毀損している地元企業（製造業）の再生に着手。

（株）整理回収機構及び外部専門家と連携し、DES・DDS等を活用した支援スキームを立案。

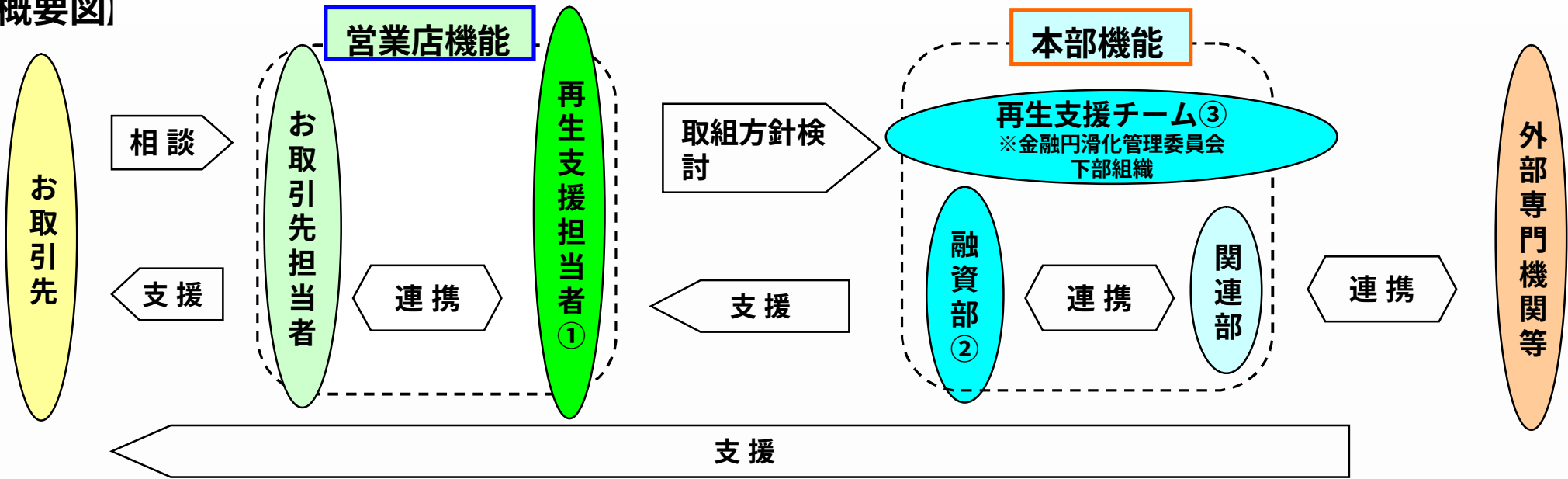


※実際の金額とは異なります。



当行では、平成24年4月に適切な金融円滑化対応（再生支援体制の強化・充実）を実施すべく「ちゅうぎん再生支援プロジェクト」を設置しました。

【概要図】



名称		主な役割・機能
①	再生支援担当者	・営業店において、コンサルティング能力に長けた人材を再生支援担当者として任命。 ・お取引先の経営課題について共通認識を持ち、再生支援に向けた相談など積極的な助言・関与を行う。
②	融資部	・営業店と一体となって、お取引先に対する「取組方針」について検討する。 ・必要に応じて、本部関連部や外部機関等とも連携を行う。 ・再生支援の進捗状況について、営業店の管理・監督を行う。
③	再生支援チーム	・再生支援施策メニューに応じて、本部関連部で構成。 ・営業店や関連部等より要請があった場合、積極的な助言・関与を行うとともに、必要に応じて、お取引先への訪問支援等を行う。

IV (4) 平成23年度の具体的な取組み状況

目利き能力の向上に向けた取組み

当行では、担保・保証に過度に依存することなく、取引先企業の技術力や成長性、事業の採算性や将来性を適切に見極めた融資を促進するために、行員に対して「目利き」能力の向上にむけた各種研修・休日講座などを実施し、人材育成に取り組んでいます。

[平成23年度に実施した主な研修・トレーニー・休日講座]

研修名	目 的
融資案件起案研修会	若手行員を対象に、コンサルティング能力の向上を図る。
融資事案研究研修会	実際の融資事例を通じて企業実態把握のポイントを習得し、適切な経営改善支援を行うための能力向上を図る。
業種別審査研修会	各業種における融資審査のポイントを習得し、業種特性を踏まえた適切な経営改善および支援を行うための能力向上を図る。
実抜計画・合実計画策定実践研修会	経営改善のための計画策定のポイントを理解し、収支・資金繰り・財務改善の具体策立案、事業計画策定能力の向上を図る。
現状分析・資金繰り実践研修会	企業の経営実態を把握するための現状分析・資金繰り分析手法を習得し、コンサルティング能力の向上を図る。
経営改善計画策定研修会	中小企業の経営改善計画の策定をサポートできる人材育成のため、実効性のある計画の策定ポイントを習得する。
経営改善サポートトレーニー	現状分析・計画策定・支援協議会等の外部機関との連携などを実践を通じて習得し、経営改善支援の能力向上を図る。
企業審査休日講座	企業審査のスキルの習得により、適切な経営支援を行うための能力向上を図る。
工場見学休日講座	実際の工場（製造現場）を見学することにより、目利き能力の向上を図る。

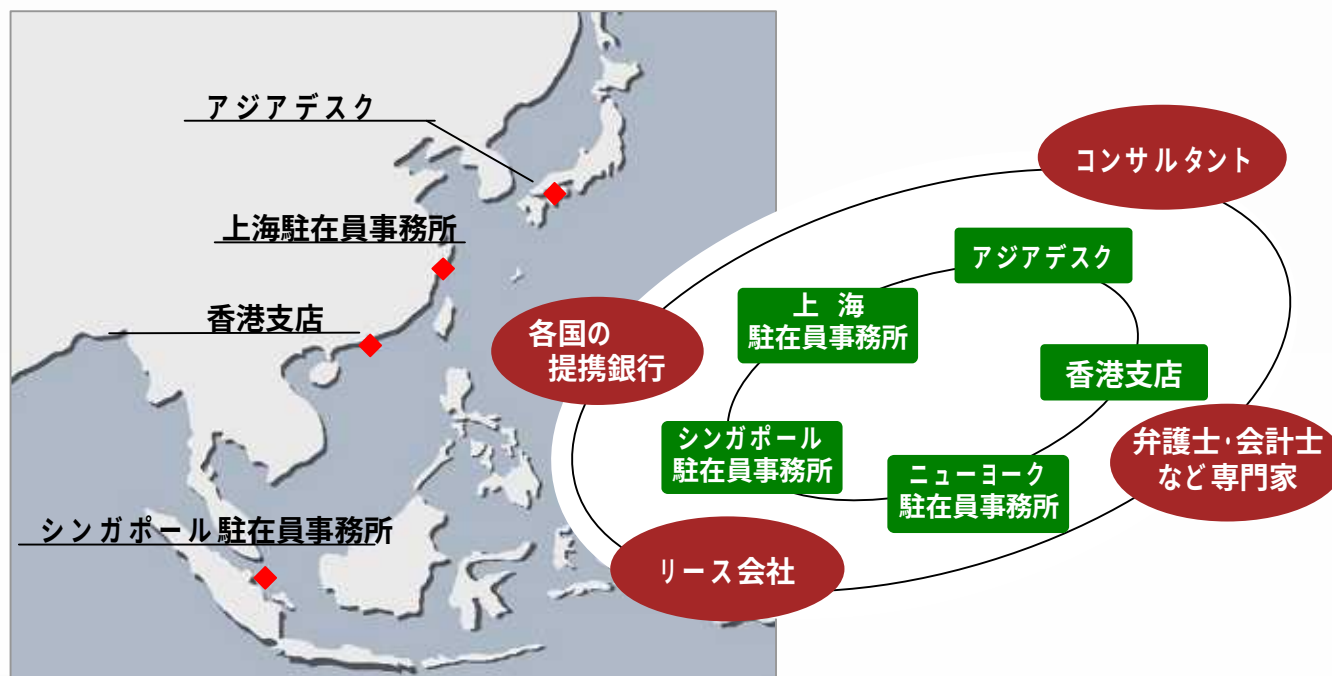
IV (5) 平成23年度の具体的な取組み状況

取引先企業の海外ビジネス支援強化に向けた取組み

▶ 海外ビジネスの支援体制の強化

経済成長著しいアジアの成長を自社の成長につなげようと、地元企業の海外進出が積極的になっています。

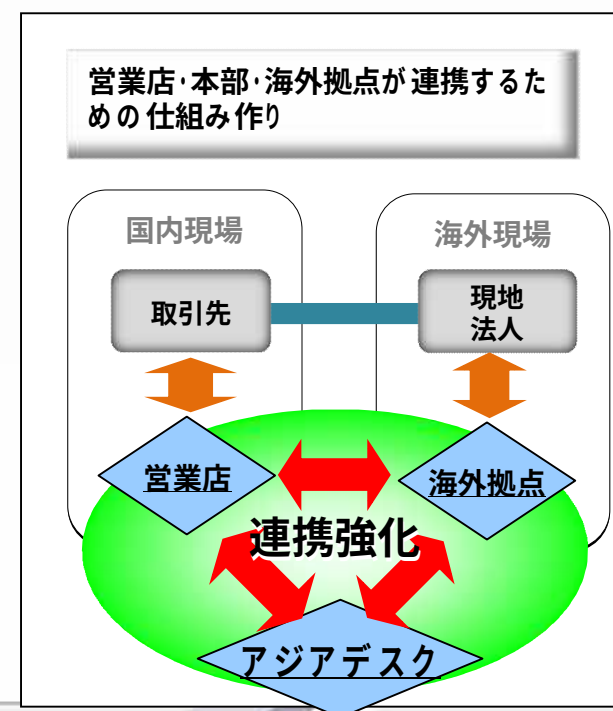
当行では、お取引先の海外での資金調達を支援するため、インドネシアの銀行バンクネガラインドネシアと、中国では山口銀行と業務提携を行いました。また、お取引先への海外進出アドバイスおよび保険商品の提供を行うため、三井住友海上火災保険とも業務提携を行い、海外ビジネスの支援体制の強化を図りました。



▶ 企業の海外ビジネスサポート

お取引先の海外への関心が高まる中で、投資先として期待が高まっているミャンマーやバングラデシュなど新興国の投資セミナーを開催しました。

また、恒例となっている当行の海外拠点長を講師として「海外経済動向セミナー」や「為替相場動向セミナー」「中国ネット販売セミナー」などの様々なテーマのセミナーを開催しました。



農業ビジネスの支援体制強化に向けた取組み

農業分野を取り巻く事業環境は大きく変化しており、農業関連事業者のお客さまのニーズは多様化しております。当行では、お客さまからの様々なニーズにお応えするために、農業ビジネスに関する支援体制を整備・強化しております。また、人材面においても、農業経営アドバイザー資格取得者を13名配備する（平成24年3月末現在）など体制整備に注力しております。

《農業経営アドバイザー制度の概要》

- ・日本政策金融公庫が平成17年2月に制度創設。農業経営者に対する経営改善支援に必要なノウハウを有する人材育成を通じ、農業経営の発展に寄与することが目的。
- ・農業経営アドバイザーは、お客さまの経営に関する様々なご相談を受け、必要に応じてアドバイザー同士が連携して、総合的なアドバイスを実施。

農業ビジネスへの取組体制

中国銀行

- マッチング支援
 - ・商談会、ビジネスマッチング等
- 経営相談・コンサル業務
 - ・異業種からの農業参入支援
 - ・アグリビジネスセミナーの開催
- ファイナンス支援
 - ・ABL（動産担保融資）
- 制度融資商品
 - ・農業従事者を対象とした各種融資商品の提供（ちゅうぎんアグリサポート、農業近代化資金等）

お客さま

ニーズ

情報発信

情報
交流

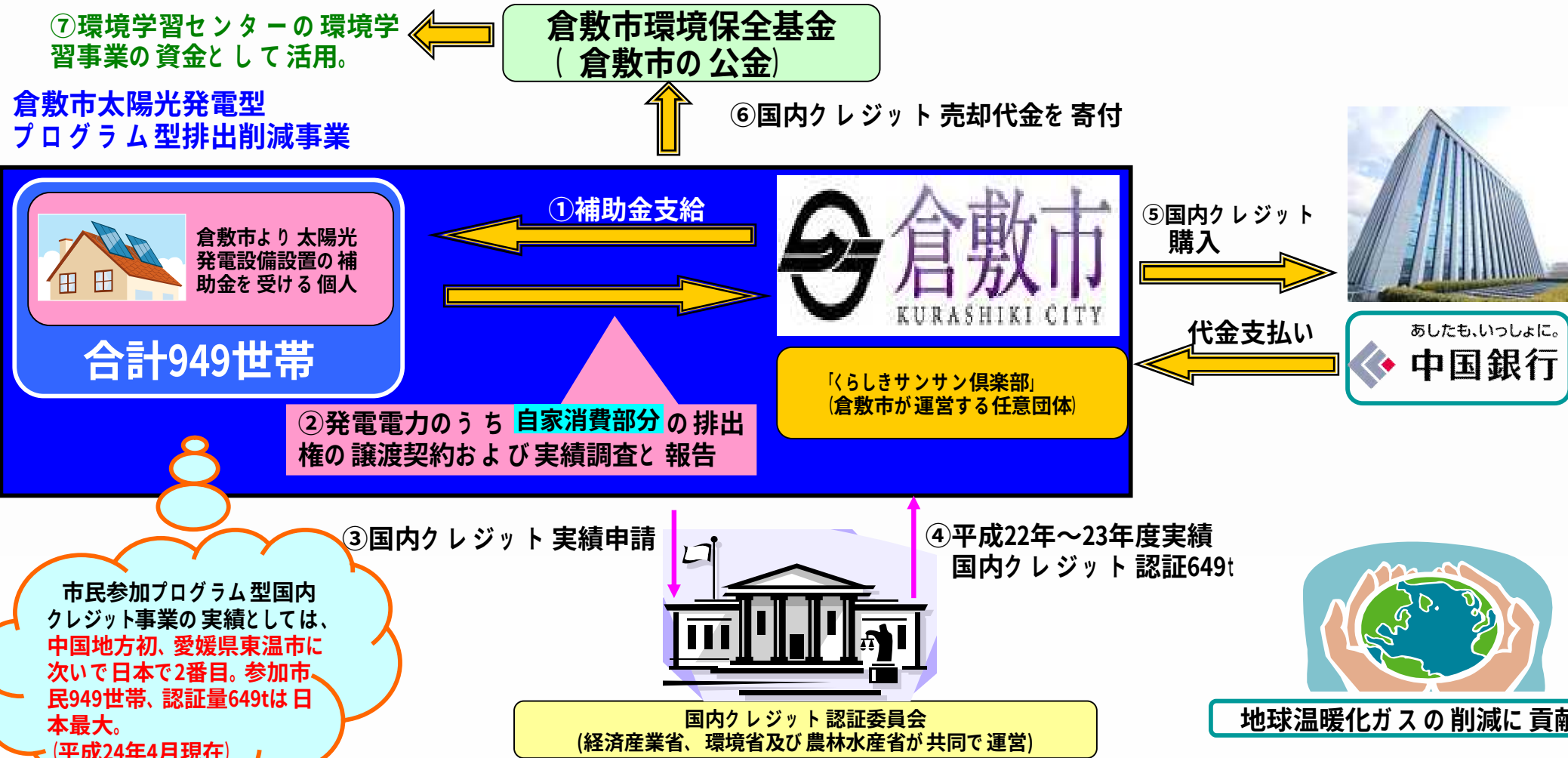
県市町村

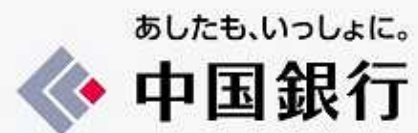
日本政策金融公庫
農業普及センター
各農業普及団体
J-PAO
J-GAP
提携コンサルタント

IV (7) 平成23年度の具体的な取組み状況

市民参加型国内クレジット購入を通じた地域貢献

- ・平成24年3月、CO2排出削減分649トン（倉敷市の太陽光発電補助制度を利用した949世帯）を国内クレジットとして購入。
- ・倉敷市は、国内クレジット売却代金を、倉敷市環境保全基金への寄付を通じて、環境学習センターの環境学習事業の運営資金に活用。





株式会社 中国銀行
総合企画部

〒700-8628 岡山市北区丸の内1丁目15番20号
TEL. (086) 223-3111

ホームページ <http://www.chugin.co.jp>